

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：南町田駅周辺における副次核としての魅力と利便性向上

都道府県・市町村名：東京都町田市

チェック欄

| I. 目標の妥当性                                |   |
|--|---|
| ①上位計画等との整合性                              | ○ |
| ②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)            | ○ |
| II. 計画の効果・効率性                            |   |
| ①整備計画の目標と定量的指標の整合性                       | ○ |
| ②定量的指標の明瞭性                               | ○ |
| ③目標と事業内容の整合性                             | ○ |
| ④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性               | ○ |
| III. 計画の実現可能性                            |   |
| ①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性) | ○ |
| ②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) | ○ |

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:南町田駅周辺における副次核としての魅力と利便性向上  
都道府県・市町村名:東京都町田市

チェック欄

| I. 目標の妥当性                         |   |
|-----------------------------------|---|
| ①都市再生基本方針との適合等                    |   |
| 1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。       | ○ |
| 2)上位計画等と整合性が確保されている。              | ○ |
| ②地域の課題への対応                        |   |
| 1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。     | ○ |
| 2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い      | ○ |
| II. 計画の効果・効率性                     |   |
| ③目標と事業内容の整合性等                     |   |
| 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。         | ○ |
| 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。       | ○ |
| 3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。     | ○ |
| 4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。   | ○ |
| 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。    | ○ |
| ④事業の効果                            |   |
| 1)十分な事業効果が確認されている。                | ○ |
| 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | ○ |
| III. 計画の実現可能性                     |   |
| ⑤地元の熱意                            |   |
| 1)まちづくりに向けた機運がある。                 | ○ |
| 2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。        | ○ |
| 3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。             | ○ |
| ⑥円滑な事業執行の環境                       |   |
| 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。              | ○ |
| 2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。   | ○ |
| 3)計画について住民等との間で合意が形成されている。        | ○ |